令和７年度　富士市における森林環境譲与税の使途

（歳入）　森林環境譲与税　76,741,000円

（歳出）

事業名	金額	事業概要
森林経営管理事業	6,237,000円	森林経営管理法に基づく経営管理権集積計画作成に係る、森林所有者への意向調査や同意取得・森林調査等を民間事業者に委託する。
富士ヒノキ製 玩具・立体パズル贈呈事業	7,509,830円	６か月児を対象とした講座や５歳児を対象とした健診に参加する親子に富士ヒノキ製玩具・立体パズルを贈呈する。
富士地域材使用建築物 取得費補助事業	21,367,962円	富士地域材を使用した住宅の建築及び改修（リフォーム）、非住宅建物の建築及び非住宅建物の内装木質化に対して補助金を交付する。
林業就業者人材確保事業	5,448,668円	市内の林業就業者の人材確保のため、林業見学・体験事業の実施や、安全装備等への補助金を交付する。
富士地域材ＰＲ活動事業	11,690,378円	富士市産木材（富士ヒノキ等）の知名度向上と地域材利用を推進するためのＰＲ活動を行う。
富士市有林調査研究事業	498,720円	市有林における良質な木材の生育・生産のための施業方法、市有林の活用方法についての調査研究を行う。
森林整備事業	2,600,000円	森林整備での森林作業道開設に対して補助金を交付する。
森林環境基金積立	21,388,442円	
合計	76,741,000円	

令和７年度　富士市における森林環境譲与税の使途

森林経営管理事業

事業費	6,237,000円
事業概要	森林経営管理法に基づく経営管理権集積計画作成に係る、森林所有者への意向調査や同意取得、森林調査等を民間事業者に委託する。
事業内容	「森林経営管理法」に基づいた必要な手続きを行うことで、森林所有者の代わりに市が選定した林業経営体に一定期間森林の経営・管理を任せること（再委託）ができるようになりました。 令和７年度は、約16ha、77名の方の森林の経営・管理を再委託することができました。


森林所有者への
説明会の様子


森林所有者への
説明会の様子


計画作成森林の
現場検査

令和７年度　富士市における森林環境譲与税の使途

富士ヒノキ製玩具・立体パズル贈呈事業

事業費	7,509,830円
事業概要	６か月児を対象とした講座や５歳児を対象とした健診に参加する親子に富士ヒノキ製玩具・立体パズルを贈呈する。
事業内容	木育の意識醸成と地域材のＰＲのため、令和２年度から６か月児を対象とした講座で富士ヒノキ製玩具を贈呈、令和７年度からは５歳児を対象とした健診で富士ヒノキ製立体パズルを贈呈しました。 両方とも市内事業者が製作し、令和７年度は1,350個の玩具、1,568個の立体パズルを製作しました。


６か月児講座
玩具



５歳児健診
立体パズル


５歳児健診
パズル贈呈の様子

令和７年度　富士市における森林環境譲与税の使途

富士地域材使用建築物取得費補助事業

事業費	21,367,962円
事業概要	富士地域材を使用した住宅の建築及び改修（リフォーム）、非住宅建物の建築及び非住宅建物の内装木質化に対して補助金を交付する。
事業内容	地域の木材の利用と森林循環の促進につなげるため、富士地域材を使用した住宅の建築、非住宅建物の建築及び非住宅建物の内装木質化に対して補助金を交付しました。 令和７年度からは、富士地域材を使用した住宅の改修（リフォーム）に対しても補助金を交付しました。

項目	補助金額		件数
住宅の新築・増築	富士地域材使用量　４㎥以上～６㎥未満	２０万円	1
	富士地域材使用量　６㎥以上～16㎥未満	３０万円	５５
	富士地域材使用量　16㎥以上	５０万円	2
住宅の改修（リフォーム）	富士地域材の使用部分の面積(㎡)×３，５００円	（上限１４万円）	6
非住宅建物の新築・増築	１棟につき３０万円		2
非住宅建物の内装木質化	富士地域材の使用部分の面積が３０㎡以上	１０万円	0
	富士地域材の使用部分の面積が６０㎡以上	２０万円	0

令和７年度　富士市における森林環境譲与税の使途

林業就業者人材確保事業

事業費	5,448,668円
事業概要	市内の林業就業者の人材確保のため、林業見学・体験事業の実施や、安全装備等への補助金を交付する。
事業内容	市内の林業就業者の人材確保のため、中学生・高校生を対象とした林業見学・体験事業を実施し、令和７年度は20歳代～30歳代に向けた林業見学・体験事業を開始しました。 また、林業就業者に対する安全意識の向上を目的とし、安全装備の購入や研修の受講等に対する補助金を交付しています。



中学生林業体験の様子



高校生林業体験の様子

補助金項目	補助金額	件数
新規就業者雇用	賃金等の１／３（上限月５万円）	41
安全装備購入等	購入費等の１／２（上限３万円）	2

令和７年度　富士市における森林環境譲与税の使途

富士地域材ＰＲ活動事業

事業費	11,690,378円
事業概要	富士市産木材（富士ヒノキ等）の知名度向上と地域材利用を推進するためのＰＲ活動を行う。
事業内容	富士市産木材（富士ヒノキ等）の知名度向上と利活用を推進するため、首都圏イベントでの富士ヒノキ製展示台の設置と、市内保育園への富士ヒノキ製イス・ベンチの贈呈を実施しました。 また、市役所３階北側各課のカウンターの一部を、既存の什器を生かした木質化を実施しました。



首都圏イベントでの展示台設置



市役所３階カウンター木質化（前）



市役所３階カウンター木質化（後）

令和７年度　富士市における森林環境譲与税の使途

富士市有林調査研究事業

事業費	498,720円
事業概要	市有林における良質な木材の生育・生産のための施業方法、市有林の活用方法についての調査研究を行う。
事業内容	東京農業大学に委託し、富士市有林内での土壌や立木、生育する植物の調査を実施し、良質な木材の生育・生産のための施業方法の調査と市有林の利活用についての研究を実施した。 また、東京農業大学３年生・４年生の実習地として市有林を提供し、将来林業に携わる人材の育成を図った。


東京農業大学教授による調査


東京農業大学３年生
実習での調査


東京農業大学４年生
卒論発表

令和７年度　富士市における森林環境譲与税の使途

森林整備事業

事業費	2,600,000円
事業概要	森林整備での森林作業道開設に対して補助金を交付する。
事業内容	未整備で急傾斜地の森林の整備を、災害に強く安全な工法で実施するため、急傾斜地における森林作業道開設対して補助金を交付しました。 令和７年度は、１件1,300mの作業道開設に対して補助金を交付しました。





補助額	延長(m)×7,000円/m×1/3 (千円未満切捨)
開設作業道要件	・既設林道、公道又は森林作業道等の木材搬出可能な道と接続 ・森林作業道作設指針に準ずる ・幅員2.5m以下、法高1.4m以下路盤工と丸太組工を施工 ・既設の森林作業道等との重複区間を除き、延長が100m以上 ・当該補助金で申請する森林作業道を使用し、搬出間伐を同年度に0.1ha以上実施